

ペットフード販売士 サンプル問題

問題1 次の記述のうち、最も適切な脂溶性ビタミンの組み合わせはどれか。

- | | | | |
|-----------|--------|-------|-------|
| 1. ビタミンA | ビタミンE | ビタミンC | 葉酸 |
| 2. ビタミンB1 | ビタミンD | ナイアシン | 葉酸 |
| 3. ビタミンA | ビタミンD | ビタミンE | ビタミンK |
| 4. カロテノイド | フラボノイド | ナイアシン | ビタミンK |

正解：3

問題2 ドライフードの保管に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

1. ドライフードの保管は、開封前であればどこに保管しても良い。
2. ドライフードの開封後、冷蔵庫に保管することは、推奨できない。
3. ドライフードは開封後、虫が付かないよう直射日光の当たる場所で保管するのが良い。
4. ドライフードは開封後、においがもれる事があるので屋内で保管するのは推奨できない。

正解：2

問題3 ペットフード安全法に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

1. 犬用生肉は、ペットフード安全法の対象外である。
2. 猫草は、ペットフード安全法の対象外である。
3. 犬用ガムは、ペットフード安全法の対象外である。
4. 犬用サプリメントは、ペットフード安全法の対象外である。

正解：2

問題4 ライフステージと栄養に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

1. 犬では、妊娠前期における胎児の成長が著しいため、妊娠が確認され次第すぐに高栄養の食事に切り替え、出産1週間前からはやや食事量を減らす必要がある。
2. 大型犬や超大型犬では、一般的なドライペットフードではカルシウムが欠乏することが多い。
3. 健康な成犬や成猫では、塩分をある程度多く摂取しても健康を害することはない。
4. 1歳から7歳くらいの、いわゆる成犬・成猫期では、病気のリスクはほとんどないため、動物の好みに合わせて、どのような食事を与えても構わない。

正解：3